

臨床研究「当院における先天性高インスリン血症性低血糖の検討」について

筑波大学附属病院小児科では、標題の臨床研究を実施しております。

本研究に関する問い合わせ、または研究への参加を希望しない場合は、担当者までご連絡をお願いいたします。

本研究の概要は以下のとおりです。

① 研究対象

2008年1月から2019年1月に先天性高インスリン血症と診断された新生児

② 研究の意義・目的・方法

先天性高インスリン血症は新生児・乳児期に持続する低血糖症のうち最も多い病気で、血糖を低下させるインスリンが過剰に分泌されます。診断は主に低血糖時のインスリン値によって行われますが、出生直後はへその緒を通じて糖分が赤ちゃんに届けられている影響で赤ちゃんは自然に高インスリン状態にあるとも言われています。そのため、どの程度のインスリン値をもって先天性高インスリン血症と診断するかについては分かっていません。また診断時の血糖値やインスリン値、その比（インスリン値/血糖値）がその後の血糖値の経過と関連するかほとんど検討されていません。

本研究は、当院で出生し先天性高インスリン血症と診断されたお子さんの調査を行うことで、先天性高インスリン血症の診断時の検査値、および検査値とその後の治療経過についての関連を検討することを目的としています。

具体的な方法は、2008年1月から2019年1月に当院に入院し先天性高インスリン血症と診断された新生児において、お母さんの背景や出産時の状況、赤ちゃんの検査結果や治療内容、転帰等について、診療録を用いて後方視的に調査を行います。研究期間は2024年12月31日までです。本研究によって、先天性高インスリン血症の診療において、より適切な診断と治療を提供できるようになることが期待されます。

③ 研究機関名・研究者名

筑波大学附属病院 研究代表者：日高 大介（小児科）

④ 試料情報：血液検査データ、診療記録

試料情報責任者：日高 大介（小児科）

⑤ 保有する個人情報に関する利用目的

収集された情報は、今後の周産期医療の向上の目的以外には決して使用されることはありません。

⑥ 保有する個人情報の開示手続

情報の登録は、紙媒体およびパソコン上で行われますが、新生児やご家族の個人的な事柄（氏名、住所等のプライバシー情報）に関する個人情報は一切含まれず、全て番号（識別番号）で登録されます。したがって、提供された情報の個人が特定されることはありません。

⑦ 保有する個人情報の問い合わせ・苦情等の連絡先

筑波大学附属病院 〒305-8576 茨城県つくば市天久保 2-1-1

電話：029-853-5635 FAX：029-853-8819 対応時間：平日9時～16時

所属・担当者名：小児科 日高 大介